

2010 年度高麗美術館事業計画（案）

1 高麗美術館展覧会

- (1) 高麗美術館リクエスト展—あなたが選んだコレクション名品展
(2010/4/10～6/6) 担当：松浦 萌子
- (2) 特別企画展Ⅰ 浅川伯教・巧が愛した朝鮮美術
(6/12～8/15) 担当：李 須恵、片山 真理子
- (3) 特別企画展Ⅱ〈日韓併合から100年〉「写真絵はがき」の中の朝鮮民俗
(8/21～10/17) 担当：山本 俊介
- (4) コレクション名品展—みんなで学ぶ朝鮮・韓国の歴史と思想
(10/23～12/23) 担当：岩城 嘉奈子
- (5) 新春企画展「美術工芸品に描かれた10のシンボル—十長生を探して」
(2011/1/8～3/27) 担当：片山 真理子

<詳細別紙のとおり>

2 研究講座 佛教大学四条センター提携講座

「日韓併合から100年—近現代の朝鮮と日本を知る」

【各回土曜日 13:00～14:30 定員150名】

- (1) 2010/5/22 日本と朝鮮の近代(1906～1945) (元花園大学客員教授 姜 在 彦先生)
- (2) 8/28 日本人が見た植民地朝鮮 (京都大学教授 水野 直樹先生)
- (3) 11/20 朝鮮の美と歴史認識 (京都大学准教授 小倉 紀蔵先生)
- (4) 2011/2/26 日本と朝鮮 民衆—過去から未来へ (高麗美術館館長 上田 正昭先生)

3 特別企画

特別展「浅川伯教・巧が愛した朝鮮美術」関連企画ツアー

テーマ：朝鮮の美を求めて「浅川伯教・巧兄弟、柳宗悦を訪ねる。」

- (1) 「日本の旅」6/25(金)～6/26(土) 1泊2日 定員35名

浅川伯教・巧兄弟資料館、松本民芸館、日本民藝館、茶房「李白」を巡る！

- (2) 「韓国の旅」7/11(日)～7/14(水) 3泊4日 定員35名

1922年～1923年に朝鮮で綴られた『浅川巧日記』を歩く。

ソウル市、陶芸のふるさと利川・広州を巡る！

<詳細別紙のとおり>

4 収蔵資料の修復

- (1) 蝶番が欠損する花鳥図六曲屏風
- (2) 竹貼り装飾が剥離した木工品

5 他美術館等との連携

〈収蔵資料の出品等〉

- 北九州市立松本清張記念館「松本清張 最後の小説 神々の乱心」2010/1/9～8/31
雑誌『日本のなかの朝鮮文化』8号、17号 2冊、多鈕雷光文鏡*写真パネルにて

- 京都市歴史資料館「朝鮮通信使と淀」2010/3/12～5/16
馬上才図*写真パネルにて

- MIHO MUSEUM「アジアのかざり」2010/7/10～8/15
美術工芸品数件出品予定

- 名古屋城博物館 特別展「武家と玄関 虎の美術」（仮称）2010/9/25～11/7
龍虎図（李楨画）双幅1件出品予定

- 奈良県立美術館 平城遷都1300年祭特別展「海をわたってきた花と鳥—花鳥画を中心に
見た中国・朝鮮半島の美術と日本の美術」（仮称）2010/9/28～11/14
花卉草虫図 双幅1件出品予定

〈展覧資料の借入等〉

- 特別企画展Ⅰ 浅川伯教・巧が愛した朝鮮美術
浅川伯教・巧兄弟資料館、日本民藝館、富本憲吉記念館、京都国立博物館他より浅川兄弟関係資料、約40件借用予定。

- 特別企画展Ⅱ 「写真絵はがき」の中の朝鮮民俗
日本近代文学館、日本民藝館、若山牧水記念館等より「絵はがき」資料、約10件借用予定。